

セーフティーマイタウン新城

新城市の犯罪発生状況(令和5年9月末現在)

犯罪認知件数	84件(去年同期比-27件)	※新城市外の認知件数5件を含む
・新城地区	56件(去年同期比-4件)	・鳳来地区 17件(去年同期比-18件)
・作手地区	6件(去年同期比-9件)	

主な被害

○侵入盗	5件(去年同期比-3件)	○車上ねらい	5件(去年同期比+4件)
○自転車盗	9件(去年同期比+5件)	○特殊詐欺	2件(去年同期比±0件)

「しゃべり場そら」による特殊詐欺対策人形劇

10月3日、新城市作手地区で活動されている**ボランティア団体「しゃべり場そら」**のスタッフの女性7名が、童話「赤ずきん」を題材として、市内の高齢者に対して、特殊詐欺被害防止に関する人形劇を演じました。

○特殊詐欺の被害情勢(令和4年中・愛知県)

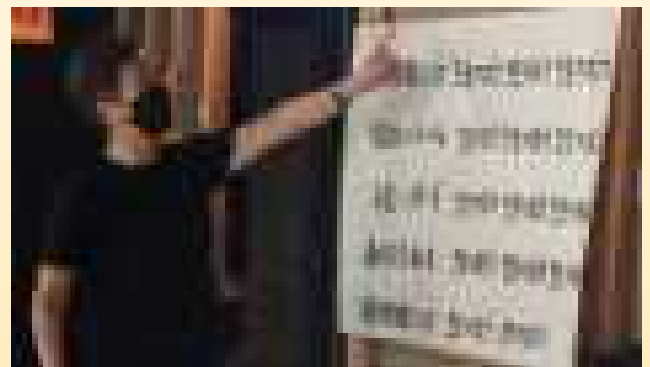
特殊詐欺被害認知件数 980件、被害総額 約20億円(1件あたり約200万円)

○だまされやすい人の傾向

自分は大丈夫と自信を持っている人、人の話を聞くのが好きな人

○被害防止の対策

留守番電話設定、ナンバーディスプレイ、被害防止機能付き電話機の活用



※代表柴田さんによる特殊詐欺被害防止の歌講座

【新城の安全安心なまちづくりに向けて】

ボランティア団体「しゃべり場そら」が主体となり、警察と連携して特殊詐欺被害防止啓発活動を行うことができ、高齢者の防犯意識の向上につながりました。地域の皆さんの活動により、安全で安心して暮らせる「新城」となりますので、今後も積極的な防犯活動をお願いします。

地域の「絆」で特殊詐欺被害をなくしましょう！

新城警察署・新城防犯協会連合会・新城市

市内地区別街頭犯罪(重点罪種)の特徴

【令和5年、令和4年、9月末対比】

